

2021年7月20日

## SUBARU 日本ライフセービング協会に「ライフセーバーカー」を提供

SUBARUは、公益財団法人 日本ライフセービング協会(本部:東京都港区、代表:入谷拓哉理事長、以下「JLA」)が実施する「水辺の事故ゼロ」をめざす活動をサポートするため、昨年に引き続き今シーズンも「SUBARUライフセーバーカー」を提供します。



車両引き渡し式



「SUBARU ライフセーバーカー」

JLAは「水辺の事故ゼロ」に向けて、全国の海やプールなどの水辺の事故防止・救助活動に取り組んでいます。新型コロナウイルス感染症の影響により海水浴場が開設されない地域もありますが、全国各地の海岸で活動するライフセーバーと協力して、「水辺の事故ゼロ」をめざします。

今回、SUBARUはサポートを拡大し、全国21社のSUBARU販売会社\*1が参画して、「SUBARUライフセーバーカー」(フォレスターなど計21台)を、2021年7月から8月の間、全国21団体の道府県ライフセービング協会に提供します。この「SUBARUライフセーバーカー」は、地域の巡回や安全指導、ビーチパトロールなどに使用されるほか、地域によっては、SUBARU販売会社と協力して開催される安全教室イベントなどにも活用されます。

2021年7月19日には、SUBARU本社ショールーム(東京都渋谷区)において「車両引き渡し式」を開催しました。

SUBARUは、今後もJLAの「水辺の事故ゼロ」をめざす活動への協力を通じて、海の安全に貢献していきます。

### 【ご参考】

日本ライフセービング協会ホームページ <https://jla-lifesaving.or.jp/>

\*1: 北海道スバル株式会社、岩手スバル自動車株式会社、宮城スバル自動車株式会社、山形スバル株式会社、福島スバル自動車株式会社、新潟スバル自動車株式会社、北陸スバル自動車株式会社、神奈川スバル株式会社、千葉スバル株式会社、東京スバル株式会社、静岡スバル自動車株式会社、名古屋スバル自動車株式会社、京都スバル自動車株式会社、兵庫スバル自動車株式会社、山陰スバル株式会社、岡山スバル自動車株式会社、東四国スバル株式会社、福岡スバル株式会社、大分スバル自動車株式会社、南九州スバル株式会社、沖縄スバル株式会社